

京都大学徳賀副学長の若手会創立 5 周年祝辞

京都大学同窓会・若手会の設立 5 周年をお祝い申し上げます。

昔から京大生は群れないと言われてきました。個々では目覚ましい活躍をしているのに、お互いを同窓生として認識していなかったケースや、企業の中で大学による派閥を作りたくないといった理由からあえて出身大学を伏せている人もいました。しかしながら、現社会において、同窓生ほど力強い絆はなかなか作れるものではありません。

総長が新年会の挨拶の中で次のように話されました。「歴史的にみても、京大生は群れないが、対話によって新境地を切り開いていくという特性を有していた」。つまり、簡単に他人の意見に迎合せず、徒党を組まないということを“良し”としていたが、自由な意見交換によって創造性を高めていく精神を持っていると。

わたくしは同窓会担当の副学長として、また全学の同窓会の代表幹事として、これまで約 4 年間に渡り多くの同窓会に出席してきました。国内は北海道から沖縄まで、海外はシドニーやミャンマー…。アフリカ同窓会の設立にも立ち会い、先日もマニラの同窓会に行ってきたばかりです。いまでこそ同窓会は盛り上がりを見せていますが、4 年前は必ずしもそうではありませんでした。同窓会といえば、70 代、80 代の方が多く、若い世代はあまり参加していませんでした。5 年前の若手会の設立もそのような危機感を募らせ、発足に至ったと聞いています。

若手会の発足は、これまでつながりを持ちたかった同窓生の心をつかみ、多数の賛同者を得ました。大変なのはこれを存続させていくということであろうと思います。5 周年と一口に言っても、その間の事務局の苦労は計り知れません。交流会や講演会のイベント企画、集客、イベントに来てくれた人たちへのフォロー、問題が起こったときの対処など、本業に従事しながら、それらの仕事をこなしていくのは並々ならぬ努力が必要だったと容易に想像できます。また参加する同窓生の皆さんも多忙な中で足を運んでくれました。同窓生の絆が深まり、参加した皆さんの笑顔を見るだけでその苦労が報われたという声が聞こえてきそうです。どうぞ今後も積極的に活動していただき、横と縦の繋がりはもちろんですが、京都大学との絆ももっともっと深めていただければ嬉しく思います。

最後に、この 5 年間の若手会の活動に敬意を表しますとともに、ますます発展されますことを、さらには同窓生の今後のご活躍を祈念しております。

2018 年 3 月 24 日
京都大学同窓会代表幹事
京都大学副学長
徳 賀 芳 弘

京都大学小寺副学長の若手会設立祝辞

ご挨拶

京都大学同窓会若手会設立総会の開催、おめでとうございます。

私は、京都大学同窓会代表幹事をしております京都大学理事・副学長の小寺秀俊でございます。

本日の設立総会の開催にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

京都大学同窓会は、2006年11月に設立され、当初の加入同窓会数は、学部・学科、地域を合わせまして51組織でした。7年目を迎えました現在は、学部・学科等の同窓会が47、国内地域同窓会が22、海外地域同窓会が22、そしてクラブ・サークル等同窓会が4、合計95組織が加入しています。また、この他 東京と名古屋地区に連絡会の組織がございます。このように京都大学同窓会は、着実に発展してきております。しかし、いずれの同窓会においても若い会員の加入が少ないことや、他の同窓会との連携のないことが悩みであり、課題となっております。このような現状を踏まえ、京都大学同窓会が大きく発展するためには、これらを解決することが必要であると考えていたところでした。

この度、京都大学を卒業・修了した満45歳以下の若手の皆様を対象にした京都大学同窓会若手会を設立され、若手同士の交流を深め、既存同窓会との「相互補完」を目指して活動されるということは、大いに意義があり、大変に有り難いところです。

これからも積極的に、同窓会活動に参加して頂き、学部・学科等同窓会及び地域同窓会と大いに交流して頂き、京都大学同窓会全体の活性化と京都大学の発展にご協力くださることを期待しております。

また、今年で第8回目を迎えますホームカミングデイは、11月2日(土曜日)に開催いたします。

これを機会に是非、母校京都大学にお立ち寄りいただき、懐かしい日々を思いを馳せ、旧交を温めるとともに、他の同窓生の方々との新たな交流を深めていただける機会になればと思います。皆様のご参加を心からお待ちしております。

最後になりますが、京都大学同窓会若手会の発展と、会員の皆様のご健康、そしてますますのご活躍を心からお祈り申し上げます。

簡単ではございますが私からのご挨拶とさせていただきます。

2013年3月23日
京都大学同窓会代表幹事
京都大学理事・副学長
小寺秀俊